

平成29年4月26日

ポリプロピレン製造設備の新設について

ポリプロピレン樹脂の事業環境は、アジア地域での新增設が計画され、汎用品を中心とした海外品の流入による国産品需要の低迷によって、非常に厳しい状況の到来が予想されております。

日本ポリプロ株式会社(本社:東京都千代田区 社長:宮坂正之、以下「当社」)は、このような厳しい事業環境に対応するため、プラントの競争力強化と機能性ポリプロピレンの拡充により、国内の収益性を確保して参りました。この度、現在取り進めておりますスクラップアンドビルド計画の一環として、ポリプロピレン製造設備の新設を決定いたしました。

当社は今後とも、たゆまぬ技術開発を通じて製品の高機能化を達成し、お客様へ優れた材料を安定して提供できるよう努め、新たなマーケットへの参入を図って参ります。

記

1. 新ポリプロピレン製造設備の概要

- 1) 生産能力 :150 千トン/年
- 2) プロセス :日本ポリプロ自社法(HORIZONE 法)
- 3) 建設場所 :当社五井工場(千葉県市原市)
- 4) 投資額 :約 90 億円
- 5) 今後の予定 :2019 年 10 月営業運転開始

以上

問合せ先 :

日本ポリプロ株式会社 総務部

TEL : 03-6748-7190